



東京工業大学 生命理工学 オープンイノベーションハブ よこはま先端がん研究ユニット



○越川直彦、桑 昭苑（東工大・生命理工学院）、石田 忠（東工大・工学院）、宮城洋平（神奈川県がんセ・臨床研究所）、中井川昇（神奈川県がんセ・泌尿器科）



地方独立行政法人 神奈川県立病院機構

神奈川県立がんセンター
Kanagawa Cancer Center



臨床研究所の体制

臨床研究所は現在、5研究学部（がん生物学部、がん分子病態学部、がん治療学部、がん免疫療法研究開発学部、がん予防・情報学部）、2室（臨床がんプロテオミクス研究室、組織形態解析室）、1ユニット（がん教育ユニット）、で研究を進めています。

がん臨床プロテオミクス研究室

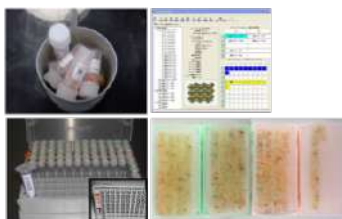
RPPA (reversed-phase-protein-array) を駆使し、生体試料センターのバンクを活用して臨床がんプロテオミクス研究を展開している。

RPPAを用いた臨床プロテオミクスによるがん医療法開発
@神奈川県立がんセンター



生体試料センター

- ・ほぼ全患者から研究協力の同意書取得
- ・臨床研究実施の支援（IC、検体採取）
- ・凍結組織、血清、ゲノムDNAのバンク
- ・FFPE：病理診断科アーカイヴ



目標

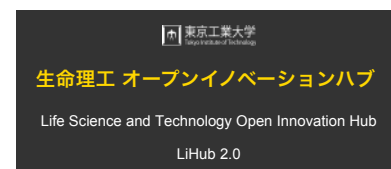
地域密着型の研究体制による、次世代バイオ医療技術の基盤的共同研究の推進、若手技術者、医師、研究者の養成、医師主導の臨床医療開発を推進する

現在進行中の共同研究

1. 早期膵がん血清診断のバイオマーカーの後向きコホート研究（生命理工学院・越川研/生体試料センター）
2. 膵がんの治療抵抗性を予測する新たな血清バイオマーカーによる前向きコホート研究（生命理工学院・越川研/胆肝膵内科）
3. RPPA解析を用いた肝がん悪性化進展シグナル制御の網羅的解析と鍵経路の数理シミュレーションによる解析（生命理工学院・越川研/臨床研究所）
4. 腎組織培養を応用した抗がん剤治療開発（工学院・石田研/泌尿器科）



東工大の基礎科学技術



製薬・創薬、機器開発、
バイオベンチャー等の企業
(LiHub2.0メンバー)

がんワクチン
免疫センター

がんゲノム診療センター
がんゲノム医療拠点病院

i-Rock（重粒子線治療施設）